

2015年(平成27年)3月期

決算説明資料

沢井製薬株式会社

東京証券取引所市場 第一部
証券コード: 4555

2015年5月14日

2015年3月期 決算概要

- ◆ジェネリック医薬品使用促進策による需要拡大に伴い、売上高は前期比17.4%増加し、1,000億円を突破
- ◆薬価改定、低薬価品目の需要増等の影響で原価率は上昇したが、営業利益は8.4%増加し、ほぼ計画通りの着地

(単位：百万円)

	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期			
	実績	計画	実績	計画比	前年比
売上高	89,823	106,000	105,454	99.5%	117.4%
営業利益	19,090	21,000	20,688	98.5%	108.4%
経常利益	19,091	20,900	20,619	98.7%	108.0%
当期純利益	12,192	13,500	14,053	104.1%	115.3%

医療機関別 納入実績 (単体)

- ◆DPC病院が38.1%増、薬局向けも25.1%増と、薬価改定の影響を受けたものの、引き続き高い伸長率
- ◆医療機関への納入総計は20.3%増と、売上高の伸びを上回る

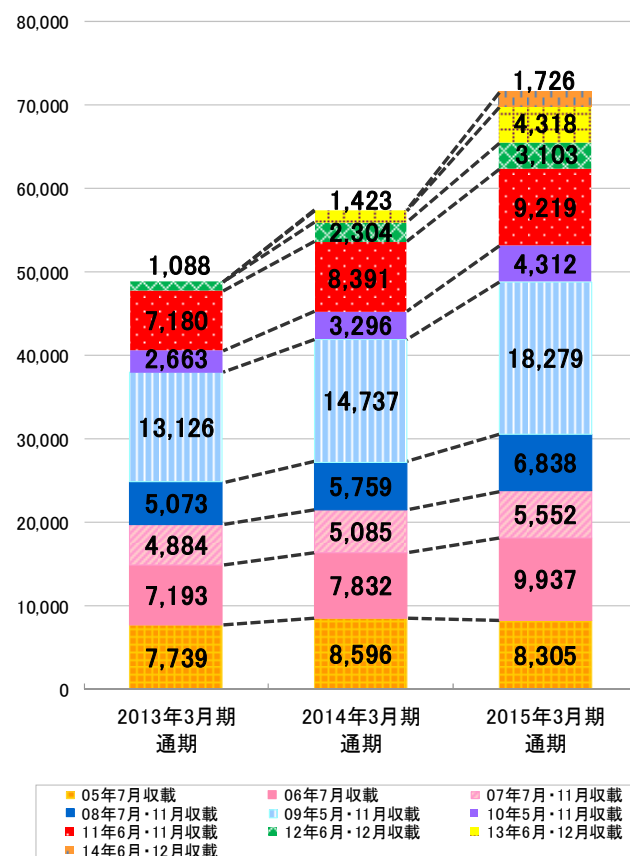
(単位: 軒)

施設区分	全国総軒数 (a)	2014年3月期 通期		2015年3月期 通期			前期比	
		採用軒数	採用金額 構成比	採用軒数 (b)	カバー率 (b/a)	採用金額 構成比	採用軒数 増減	採用金額 増減率
病院	8,521	7,608	12.5%	7,754	(91.0%)	12.6%	146	21.3%
DPC対象病院	1,585	1,425	6.5%	1,552	(97.9%)	7.6%	127	38.1%
診療所	104,358	32,885	14.8%	33,640	(32.2%)	11.8%	755	△3.9%
薬局等	86,461	53,991	71.6%	55,537	(64.2%)	74.5%	1,546	25.1%
保険薬局	59,238	53,562	71.0%	55,070	(93.0%)	74.0%	1,508	25.3%
薬店等	27,223	429	0.6%	467	(1.7%)	0.5%	38	△0.2%
その他	—	—	1.1%	—	—	1.1%	—	23.3%
総 計	199,340	94,484	100.0%	96,931	(48.6%)	100.0%	2,447	20.3%

収載年度別 売上高推移

◆ 2008年以降収載品が順調に増加

(単位: 百万円)



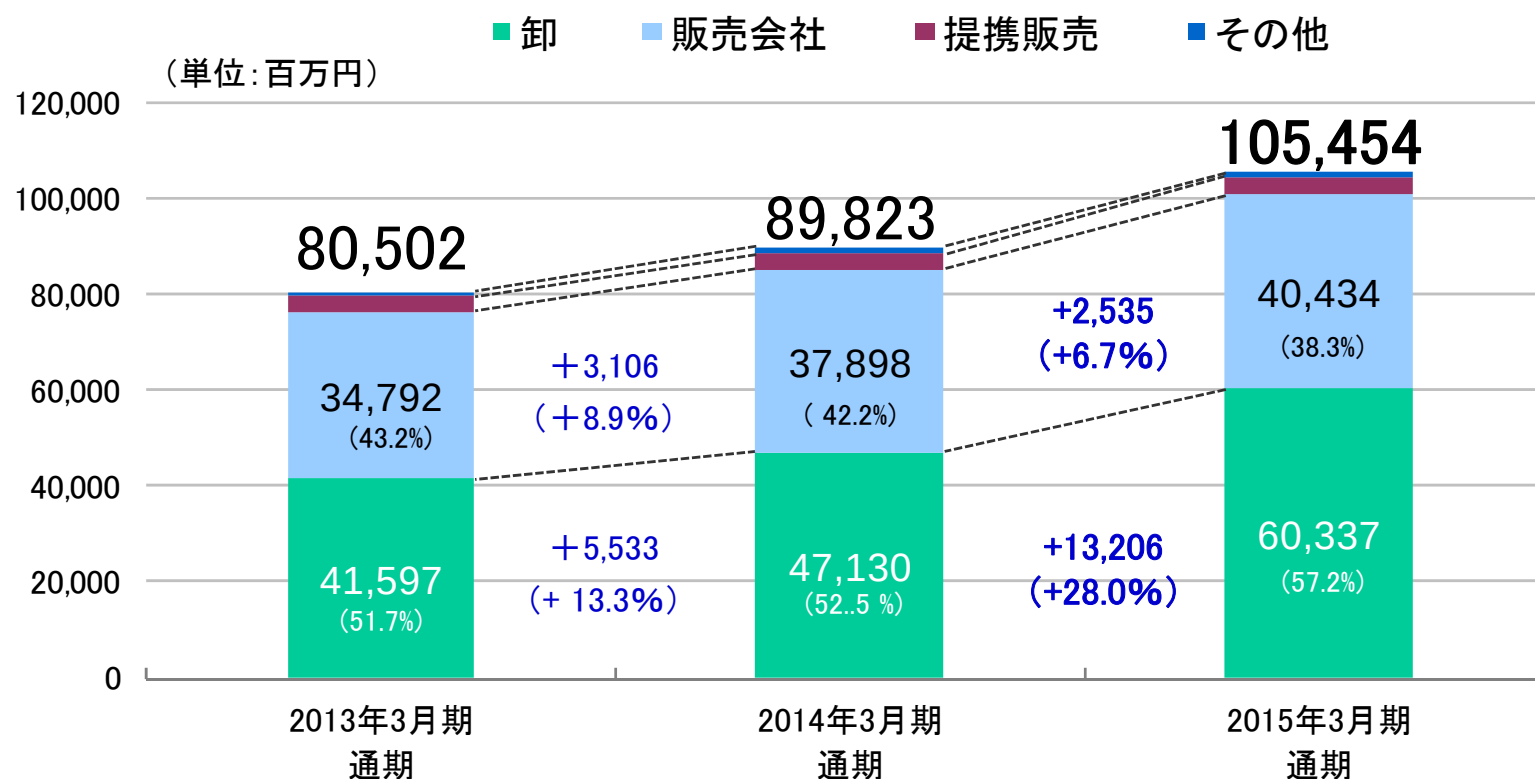
※名称変更品等は当初の収載年度に含む。

(単位: 百万円)

収載年月	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期	前期比 増減率
14年6月・12月収載	-	1,726	-
13年6月・12月収載	1,423	4,318	203.5%
12年6月・12月収載	2,304	3,103	34.7%
11年6月・11月収載	8,391	9,219	9.9%
10年5月・11月収載	3,296	4,312	30.8%
09年5月・11月収載	14,737	18,279	24.0%
08年7月・11月収載	5,759	6,838	18.7%
07年7月・11月収載	5,085	5,552	9.2%
06年7月収載	7,832	9,937	26.9%
05年7月収載	8,596	8,305	△3.4%
既存・承継品他	32,396	33,861	4.5%
総計	89,823	105,454	17.4%

販路別 売上高推移

◆ 薬局・病院分野に幅広い販売チャネルを持ち、とりわけDPC病院に強い卸ルートが大きく伸張



薬効別 売上数量動向

- ◆ 薬価改定の影響と低薬価品目の需要増により、数量全体の伸び率が23.6%と、売上高の伸び率を6.2%上回る
- ◆ 呼吸器官用薬と血液・体液用薬が数量・金額とも大きく伸長

薬効	数量構成比		前期比 数量増減率	(参考)前期比 売上額増減率
	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期		
循環器官用薬	24.0%	25.3%	30.4%	18.7%
消化器官用薬	24.3%	24.0%	22.5%	15.6%
中枢神経系用薬	12.3%	11.9%	19.0%	21.1%
その他の代謝性医薬品	9.3%	7.9%	4.9%	5.3%
血液・体液用薬	6.6%	7.5%	39.9%	32.2%
呼吸器官用薬	5.0%	6.3%	54.2%	42.8%
ビタミン剤	6.8%	5.4%	△1.3%	△1.2%
抗生物質製剤	2.7%	2.8%	27.4%	18.1%
アレルギー用薬	2.0%	2.2%	34.3%	23.6%
その他	7.0%	6.7%	19.9%	△5.9%
合 計	100.0%	100.0%	23.6%	17.4%

損益計算書 分析

(単位:百万円)

主な増減要因

	2014年3月期 通期		2015年3月期 通期		前期比 増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	89,823	100.0%	105,454	100.0%	15,630	17.4%
売上原価	48,352	53.8%	60,047	56.9%	11,695	24.2%
売上総利益	41,470	46.2%	45,406	43.1%	3,935	9.5%
販売管理費	22,380	24.9%	24,718	23.4%	2,338	10.4%
営業利益	19,090	21.3%	20,688	19.6%	1,597	8.4%
営業外損益	0	0.0%	△ 68	△0.1%	△ 69	-
経常利益	19,091	21.3%	20,619	19.6%	1,527	8.0%
特別損益	△ 102	△0.1%	△ 322	△0.3%	△ 219	-
法人税等・少株損益	6,797	7.6%	6,244	5.9%	△ 552	-
当期(四半期)純利益	12,192	13.6%	14,053	13.3%	1,860	15.3%

- ・ 売上高増加: + 96億円
- ・ 変動費率上昇: △ 37億円
- ・ 固定原価増加等: △ 25億円
- ・ 評価損等減少: + 5億円

- ・ 試験研究費: + 9億円
- ・ 人件費: + 5億円
- ・ その他: + 8億円

キャッシュフロー計算書 分析

(単位: 百万円)

	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期
税金等調整前当期純利益	18,989	20,297
減価償却費	4,989	5,863
運転資金	△ 7,620	△ 9,926
法人税等の支払	△ 5,938	△ 7,951
その他	3,002	3,829
営業CF	13,422	12,112
設備投資(有形・無形)	△ 7,353	△ 13,251
その他	△ 929	△ 872
投資CF	△ 8,283	△ 14,123
借入金増減	2,674	2,547
配当金	△ 3,001	△ 3,674
その他	148	206
財務CF	△ 178	△ 921
資金増減	4,961	△ 2,932

主な増減要因

- 売上債権の増加: △53億円
- 棚卸資産の増加: △54億円
- 仕入債務の増加: +9億円

- 有形固定資産の取得: △122億円

- 長期借入金: +50億円
- 長期借入金の返済: △24億円

6月収載予定新製品

◆ 下記の新製品を収載予定

主要製品名	先発品名	薬効
クロピドグレル錠	プラビックス錠	抗血小板剤
ナフトピジルOD錠	フリバスOD錠	前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤
レトロゾール錠	フェマーラ錠	アロマターゼ阻害剤/閉経後乳癌治療剤

剰余金の配当に関して

- ◆ 期末配当金は当初予定より5円増配
1株当たり55円に、年間配当金は105円

	決定額	直近の配当予想 (2014年5月14日公表)	前期実績 (2014年3月期)
基準日	2015年3月31日	同左	2014年3月31日
1株当たり配当金	55円00銭	50円00銭	50円00銭
配当金総額	2,023百万円	—	1,836百万円
効力発生日	2015年6月26日	—	2014年6月26日

・本資料に記載されている弊社グループの計画・予測・戦略などにつきましては、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断にもとづくものです。従って、潜在的风险や不確定要素により、実際の業績と異なる可能性があります。

・潜在的风险や不確定要素には、弊社グループの主たる事業領域であります医療用医薬品を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社グループのサービス等が考えられますが、これらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先

沢井製薬株式会社

戦略企画部 広報・IRグループ

E-mail : ir@sawai.co.jp

Phone. : 06-6105-5823